

# キッピーハッピーとあそぼ



## カメラでキッピー&ハッピーを捕まえよう

まちのあちらこちらにいる、ボクがハッピーを撮影して送ってね。カメラがなかったら、場所の説明でもOk

(例) 「④センターの入り口にキッピーのシールが貼ってありました。」

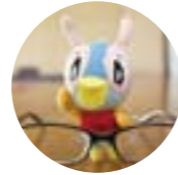
応募者の中から抽選で3人に三田市特製キッピーストラップまたは、ぬいぐるみを進呈します。

あなたが思う三田市の名物1点とお名前(ペンネーム)、ご住所、性別、年齢、「つなぐ」を読まれた感想を明記の上、5月20日(火)必着で以下のいずれかにお送りください。

【送り先】

✉ gikai\_u@city.sanda.lg.jp

FAX 079-564-2992



プレゼント当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

・いただいた個人情報は厳重に管理・保護いたします。

・当選者の個人情報(ペンネーム記載なき場合はお名前)を掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。



## THE MARK OF SANDA CITY

<p>④「はいっ! 僕の顔!!」 「プー!!」 三田の「サ」をモチーフにしているのよ!!」</p>	<p>②「似てる!!」</p>	<p>②「うーん...」 三田市のキャラクターとして、まちがえるわけには...はっ!!」</p>	<p>①「ねえねえキッピー 三田市のこのマーク、何を表わしてるか知ってる?」</p>

©2014 聖ブリージット芸術学院 辰巳 由記さん

三田市議会だより つなぐ 2014.5 vol.121 議会広報委員会  
〒669-1595三田市三輪2-1-1 2階 TEL.079-559-5162 FAX.079-564-2992

三田市議会 HP (USTREAM もこちらからご覧いただけます)  
<http://www.city.sanda.lg.jp/shiseijouhou/gikai>

議会会議録 <http://www.gijiroku.net/city.sanda>

Twitter [http://twitter.com/sanda\\_shigikai](http://twitter.com/sanda_shigikai)

✉ gikai\_u@city.sanda.lg.jp

市議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。

[委員長] 笠谷圭司

[副委員長] 長尾明憲

[委員] 大西雅子 西上俊彦

佐貫尚子 檜田 充

[議会事務局] 今井和範 森鼻大介

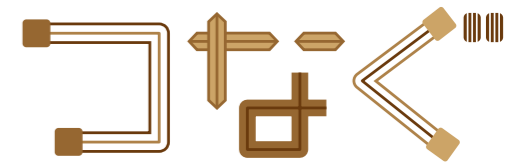
白井安博

(H25年度/伊藤昌輝)

**編集後記** 老若男女すべての皆さんに見て頂きたくリニューアルした「つなぐ」、いかがでしたでしょうか?発行まで多くの思考錯誤がありましたが、議会報では(おそらく)全国初のCOCOARを取り入れるなど、「三田市議会だけ」ができたかと思えます。手にとって見てくださり、ありがとうございます。 長尾明憲

想像し創造する都市

5月号  
2014  
vol.121



<http://www.city.sanda.lg.jp/shiseijouhou/gikai>

特集 予算決算常任委員会 P2~ 対談 三田牛 P12~  
質問\3月定例会の結果\全国から三田市へ\議会報告会ご案内\千思万考

## 今日は、三田肉の日。



三姉妹は、三田の地名の由来である三福田(「敬田」、「恩田」、「悲田」)から名付けました。

©2014 聖ブリージット芸術学院 久保 篤史さん

## 議会報告会 今年も開催 P15

三田市議会  
Sanda City Council



スマホで動画「COCOAR ココアル」 無料ダウンロード / iPhone = 「AppStore」 Android = 「Google Play」で「cocoar」と検索。  
インストール後アプリを起動し、表紙イラストにしばらくかざすと動画が流れます。※機種、通信環境によって動作が遅くなったり、作動しない場合があります。



この広報紙は環境保護のため、  
植物油インキを使用しています。

14 議8-017 A4



# 新年度予算を審議

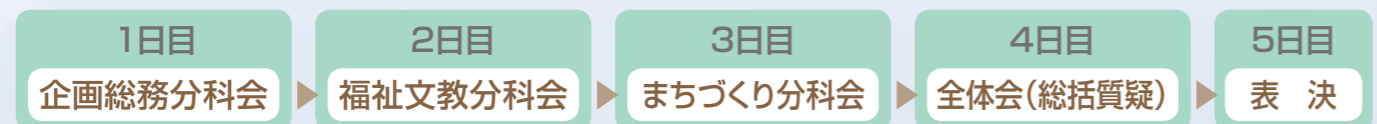
平成26年度は、行政サービスの充実と、防災拠点としての新庁舎の完成をはじめ、三田駅前地区の再開発、新三田駅や相野駅周辺の土地画整理事業など、都市基盤の整備と、観光、歴史文化など市の魅力を広くPRするシティセールスに力を注ぎ、第4次総合計画の施策の実施を支える「新成長戦略プラン」に基づき、「守り」から「攻め」への積極的な市政展開を図るための魅力創造型予算となっています。

26年度予算	
総額	771億4,745万円
一般会計	405億8,300万円
特別会計	175億7,240万円
企業会計	189億9,205万円
前年度当初比4.6%（約34億円）の増	

**説明**  
 \*一般会計：福祉や教育、消防など文字通り一般的な用途で市民のために広く使われる会計のこと。  
 \*特別会計：一般会計とは別に公営墓地整備や駐車場事業など特定の目的のために使われる会計のこと。  
 \*企業会計：水道や市民病院のように利用者が負担する経費（水道料金や診察料等）によって運営される会計のこと。



三田市議会では、議長をのぞく21人の議員で構成する予算決算常任委員会を設置しています。3月定例会の会期中には新年度予算について次のとおり審査・要望しました。



**議員** 新規施策のふるさと地域交付金制度の運用にあたっては、既存の地縁団体等を母体にした組織を想定しているとのことだが、地域のアイデアをまちづくりに活かしていくためにも、少人数グループからの発案を運用できるようにしてはどうか。

**市** この交付金事業は、小学校区単位で考えており、まず窓口となる地域内で組織を整備し、その中でアイデアを提示いただきたい。現在、地域担当が担っているリーダーとしての役割を地域の住民の方に移し、地域担当がこれらの方々をサポートする体制づくりをめざしていく。

**議員** 福祉避難所について、市域は広く災害時には平常時よりも移動しにくい状況である。現在の福祉避難所は総合福祉保健センター1か所のみだが、こうした施設を今後市内各地域に広げていく可能性は。

**市** 市内14の福祉施設と応援協定を結んでおり、受け入れが困難になった際には援助を求めると連携して対応している。

**議員** 再生可能エネルギーについて、環境・省エネ対策への取り組みは急務であり、太陽光発電以外の再生可能エネルギーの利活用に向け積極的な調査研究を強く要望する。

**市** これまで風力、水力、バイオマス等についても研究を行ってきたが、本市の環境と照らせば太陽光発電の効率が突出して良いことから、公共施設の屋根貸し（太陽光パネル設置）への取組みを先行し、他の再生可能エネルギーについては、今後の技術革新や費用の低廉化を注視しながら研究検討を続ける。

**議員** 消防署東分署について、平成27年度から救急活動に加え消防活動も開始される予定となっており、分署としての組織人員体制をしっかりとるべきではないか。

**市** 平成27年度当初の人員体制は、本署からの派遣で対応することを考えており、市全体の中で市民の安全確保が第一義であることを前提に検討していきたい。

**議員** 学校給食における三田米や地場野菜の使用について、農家の保護や環境保全にもつながるのでぜひ高めるべき。

**市** 三田米の「どんとこい」はもとより、ふるさと給食ということで「三田牛」や「ウド、太ネギ極太くん」などを使用しており、今後も三田産地場野菜をはじめ、これら特産品をメニューに加えその存在を教えていきたい。

**議員** 本年度まで取り組まれた「経営健全化実施計画」に次いで、26年度から新たに「市民病院第2次事業計画」を策定されたところだが、市民の安心安全の確保と良質な医療サービス向上を図っていくためにも、この計画によりさらなる経営健全化にむけ取り組まれるよう要望する。

**市** 収支面だけでなく当院の医療機能のあり方や今後のすすむべき方向性を定めたものであり、さらに、建築後20年近く経つことから、増築を含む大規模修繕計画として平成32年度までの7か年計画とし、その内訳は修繕費に15億円、増築費に30億円、合計45億円を予定している。現在の病棟北側に約30億円かけて約50床の病棟をまず建設し、それに併せて手術室も設けていきたい。

**議員** 水道お客様センターを昨年4月に開設し、この民間活力の効果をどのように分析しているか。

**市** 具体的には、市外転居した料金未納者への訪問徴収、口座振り込み者の増加などによる効果があり、他に、電話転送サービスによる24時間電話受付サービスの確立、緊急対応の迅速化などのサービス向上が図られた結果、人件費及び収納率の向上を併せて効果額は約1,000万円となった。

この他にも多数の質問と答弁がありました。

**審議の結果は…** 一般会計予算案については、採決の結果、賛成多数で予算決算常任委員会を通過、その後の本会議においても反対討論、賛成討論が行われた結果、賛成多数（賛成17、反対3）で可決しました。その他の予算案については、全会一致で可決しました。（詳細は10～11ページに掲載しています。）



# 質問しつもん

市の事業などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。市の大事な施策をこの本会議で決めています。

3月定例会のみ代表質問を行い、時間は答弁とあわせて90分です。(その他の定例会は個人質問で40分)

## 草莽の会

前中 敏弘 議員



### まちづくり 三田の未来に何残す？

**議員** 市長の功績は、三田の未来に何を残したかである。まちの将来像と都市基盤整備、それに伴う都市計画マスタープランの見直しなど進捗を伺う。

#### 市 「守り」から「攻め」へ

まちづくり基本条例の制定により、協働のまちづくりを確立できたと考える。来年度予算は従来の課題解決型の「守り」から未来志向型の「攻め」に転換する。

三田駅前Bブロック地区の再開発は今年秋に工事着手予定、新三田は平成27年度に市街化区域編入を受けて事業化する。広野は事業手法を含め地域の意向確認中、相野は圃場整備工事に着手した。今後は都市計画マスタープランの見直しに基づき市街化調整区域の土地利用が図れる仕組みを考えていく。(市長)

### エネルギー 再生可能エネルギーの進んだエコなまちに！

**議員** 三田は環境への取り組みが乏しい。地球温暖化や地の利の良さなどからも環境施策の充実が必須である。そこで、国が認定する環境モデル都市



を取得し、太陽光だけでなく、水力、バイオマスにも目を向けた新エネルギー戦略に転換すべきである。

#### 市 まずは太陽光を

環境モデル都市取得には、地域住民やNPO、地元企業、大学など地域ぐるみの取り組みと、市役所にあっては部署間を横断する全庁的な体制の構築など総合的なアプローチが必要だ。他市の動向を見ながら情報収集に努め、まずは太陽光発電の普及促進と街路灯のLED化を進めていく。(菟原経済環境部長)

### 会計 市の指定金融機関を複数行に！

**議員** 三田市の一般・特別会計の出納事務を取り扱う指定金融機関は長らく1行が担って来たが、他市のように複数行が交代で担当することで、競争原理が働き、資金調達等のコストが下がることに加え、市民の利便性も向上するので、輪番制を導入されたい。

#### 市 指定金融機関に理解を求めていく

一般・特別会計の指定金融機関は三井住友銀行、水道事業会計は池田泉州銀行、病院事業会計は中兵庫信用金庫と分散化しており、リスク回避の体制と各々の金融機関の緊張関係を確保している。特に三井住友銀行には、制度当初より本市の出納業務に協力いただいているので理解を求めていく。(勢田会計管理者)

**他の質問** 中央教育審議会の教育委員会改革答申及び市教委の現状と課題

**説明** \*都市計画マスタープラン：都市計画法第18条の2に基づき、市の都市計画に関する基本的な方針として、市が定めたもの  
\*バイオマス：再生可能エネルギーの一つで、生物由来の有機性資源を指す。生ごみや間伐材など多くの種類がある。  
\*指定金融機関：市が議会の議決を経て、公金の収納、支払の事務を取り扱いのために指定する金融機関

## 市民の会第一

家代岡 桂子 議員



### まちづくり 市の最大課題にどう取り組むのか

**議員** 「守りから攻めへ」の市政転換を打ち出し、「魅力創造型予算」を編成した竹内市長が考える市政の最大課題は何か、それとどう取り組むのか。

#### 市 3大課題の財源確保に努める

市民の命、人権が大切に守られ、ともに生きる人間中心のまちづくりが基本であり、子育て支援と教育の充実、安心・安全な市民生活の確保、活力ある都市基盤整備の3点を最優先課題として関連する諸施策、諸事業を積極的に展開してまいりたい。

市の自主財源と国、県からの依存財源をどのように確保していくかが大きな課題でもあり、適切な準備をしておくことが責務であると考えている。(市長)

### 広報 シティセールス「攻め」の戦略とは

**議員** 「攻めの市政」を市外に展開するのが、新規施策の「シティセールス」だと思うが、その戦略と態勢は。

#### 市 一丸となってPR活動を

従来の広報課にシティセールスの企画や調整する事務を加えた企画広報課で、積極的に取り組んでいく。単なる市の魅力を発信するだけではなく、

歴史文化はもとより、観光、農業など、三田市全体の魅力を発掘し、高めていくことが何よりも大切であると考え、全庁的なプロジェクトとしての三田市シティセールス戦略会議も立ち上げなければならないと考えている。全ての市民の皆さんにも、市のPRを積極的に行っていただきたいと考えている。(市長)

### Bブロック 駅前再開発進捗と高齢者支援施策

**議員** 「三世代が同じ街に住み、生き生きと一緒に暮らせる街」をコンセプトにする三田駅前Bブロック地区市街地再開発事業の進捗状況と、ここに設けられる注目の高齢者支援施策とはどのようなものか。

#### 市 28年度には竣工

権利変換計画の作成に若干の時間を要したため、平成28年度まで期間を延伸する認可変更をこの26年1月に行った。今後は、本年度秋に本体建築工事に着手し、28年には竣工させ、清算事務を進める。高齢化に向けた施設サービスの充実是不可欠であり、26年度の早い時期に健康福祉審議会に諮問し、今後の整備必要量も含め、審議を進めたい。(吉岡副市長)

**他の質問** 子ども・子育て支援新制度、領土教育、商店街振興、ため池の浚渫(しゅんせつ)

**説明** \*三田市健康福祉審議会：健康福祉行政の円滑な運営と推進を図るため、市長の諮問に応じて、市の健康福祉対策に関する事項を調査・審議し、市長に答申する機関。  
\*浚渫：川床などの土砂を、水深を深くするために掘削すること。





### 新政みらい

肥後 淳三 議員



#### 景観

### ニュータウンの新たな開発。どうする景観保全

議員 ニュータウンは、地区計画の元で良好な景観を保全しつつ開発がなされているが、平谷川上流部の旧山西福祉記念会館跡地（あかしあ台）が住宅地に転用され、緑地・法面部に擁壁ができること、さらに隣地の芝生グラウンドの法面部も市の借り受け契約切れの際には、景観が保てなくなるおそれがあるが、市の対策を伺う。

#### 市 景観を極力損なわないよう指導していく

平成22年施行開始の「景観計画」では、個人所有の敷地内では所有者が許容できる範囲での取り組みをお願いすることになっている。芝生グラウンドの法面部についても平谷川の景観保全に役立つことは認識している。旧山西福祉記念会館跡地の擁壁については、緑地・傾斜部の桜並木に配慮して壁面後退や高さ制限を指導して行きたい。（番庄都市整備部長）

#### 市民参画

### ガバメント2.0の取り組みを進めてみては？

議員 わが会派では、千葉市で試行されたガバメント2.0の視察に伺った。千葉市では、平成26年度に事業として立ち上げる予定であり、他市へもこの取り組みを提供するとしているが、市の取り組み意思を伺う。

#### 市 積極的に情報収集し実現に向けて取り組みたい

ガバメント2.0は、道路、公園のみならず、放置自転車、不法投棄の情報を正確かつ迅速に通報していただくことで効率的な行政運営の助けや市民と行政による協働のまちづくり実現のための有効な手段となり得るものと考えている。ご指摘の千葉市の取り組みについては、積極的に情報収集を行い、三田市での実現の可能性を探っていく。（中畑理事）



#### 安全安心

### 新三田駅前への交番等の設置は必要ないか？

議員 市内の乗降客の多い主要駅を見渡すと、市民の安心・安全を図るため、必ずと言ってよいほど交番等が設置されているが、新三田駅には設置されていない。設置の必要性や県への働きかけなど市の見解を伺う。

#### 市 交番等の必要性を認識、用地確保を行いつつ県へも要望していく

市内には6か所の交番、7か所の駐在所があり、新三田駅は、南ウッディタウン交番が所轄している。市としては、福島地区区画整理事業の整備、第二テクノパークの企業誘致に伴う乗降客増の見込みから交番等の設置が必要と認識している。三田警察署とも必要性の認識で一致しており、今後は市での用地確保を始め、県へも要望していきたい。（市長）

他の質問 コミュニティスクールの評価と課題、太陽光発電装置の設置、地域福祉計画・介護保険計画関連事業

説明 \*三田市新市街地景観計画：景観法第8条に基づき、ニュータウン地区をはじめとした住宅地の有する緑豊かで調和のとれた街並みを維持し、良好な住宅地としての魅力と付加価値を高めていくため平成22年7月15日に策定。  
\*ガバメント2.0：市などの自治体が保有するデータを公開し、これを市民がスマートフォンなどのIT技術を駆使して利用することで、公共サービスや政策の決定に参加できるようにし、効率的な行政を実現する取り組み。

### 公明党

松岡 信生 議員



#### 病院

### 市民病院の医療水準確保について

議員 市長就任時、過去最悪の赤字決算から「市民病院再建」を掲げ経営改革に着手し、計画より1年早く黒字化を達成。しかし手術件数の増により市民への影響懸念もある。先日この先20年使用を見据えた第2次事業計画（案）が示された。課題解消を含め重点的取り組みを伺う。

#### 市 中核病院としての充実を図る

地域医療の中核病院としての使命があることから、心疾患や脳血管疾患、手術件数増加への対応など、2次計画では増改築費用約35億円を計上予定。院内施設の機能向上、病棟と手術室機能を備えた増築棟を建設。この事により時代に見合った新医療機能が図られると考える。（市長、辻病院副事業管理者）



#### 障がい

### “差別なき社会”構築に向けた取り組みについて

議員 今年1月「障害者権利条約」が締結されたことにより、障がい者が暮らしやすいかどうかは「社会側の責任」として、より健常者との平等や公平性が求められる。「条約」等に基づく社会的障壁を取り除くための事例収集や相談体制、加えて「障がい者差別を禁止する条例」制定の見解を伺う。

#### 市 障害者への理解を深める啓発等に取組む

障害者権利条約等では「社会的障壁を取り除くための合理的配慮の実施」を規定しており、今以上に、障害者への理解を深める取り組みを進めたい。「障がい者差別を禁止する条例」制定は、今後、示される国や県のガイドライン、当事者や関係団体の意見等を基に研究を進める。（増田健康福祉部長）

#### 国際交流

### 姉妹都市との『友好と信頼の絆』向上について

議員 姉妹都市提携を交わし育まれた「友情や信頼の絆」は、集団心理に流されない“防波堤”になると信じる。21世紀に入り、地球規模で自然災害被害が深刻化する中で、防災や減災を含めた交流促進により、『平和的共存』に繋がる。甚大な被害が発生した場合に、韓国済州市と「災害救援」等の協力が隣国関係の礎になると考える。「災害救援協定」に対する見解を伺う。

#### 市 隣国との関係強化は重要、慎重に調査する

隣国との防災・減災の機能強化を図ることは大変重要と受け止めている。国際的な関係もあり慎重な判断を要することではあるが、災害等の協定については、他市の状況等も調査したい。（市長）

他の質問 住み慣れた場所で暮らせる社会の構築、地域医療体制及び医療政策の方向性、農業所得の倍増、空き屋等の適正管理

説明 \*済州市：韓国済州特別自治道北部の市。平成9年7月31日に姉妹都市として調印



日本共産党

長谷川 美樹 議員



経 済 どうする市内経済対策

**議員** 4月からの消費税率引き上げを目前に、事態は深刻であるが、市の経済対策について伺う。また、地元企業を後押しする中小企業振興条例とその設置委員会条例制定が必要であると考え、国が住宅リフォーム助成制度を創設した今、市独自の制度を実施すべき。また、第二テクノパークでの正社員雇用を企業へ求めるべきである。

**市 現行事業の継続に並行して調査・研究をすすめる**  
消費税の増加に伴う経済情勢の把握に努める。経済対策は商店街イベント事業への補助を継続し、他の施策は国県施策との整合性を図り、他市の状況も見ながら検討していく。また正社員雇用は調査・研究する。(菟原経済環境部長)

雇 用 官製ワーキングプアを生みださないで!

**議員** 市の新成長戦略プランで指定管理者制度の積極推進や民間化(アウトソーシング化)を打ち出しているが、既に市職員の4割が非正規労働者の状態。指定管理で低賃金、短期雇用となることや、市業務の外注化(委託等)・民間化では最低賃金に僅かの上乗せ程度で、生活していくことができない。市による官製ワーキングプアを生みだすべき

ではない。  
**市 民間力活用で最大の効果を**  
必要に応じて業務委託や非正規職員の活用を図っているが、業務内容の違いなどにより、正規職員とは任用条件に差が生じている。今後も行政が担うべき役割を見極めながら、職員の適正配置を考えたい。(吉岡副市長)

介 護 老後の安心できる生活へ

**議員** 国は介護の社会化から、要支援者の通所介護・訪問介護を外そうとしているが、三田市を含め3割の自治体が体制が取れないとしている。また、訪問介護や通所介護を利用する要支援者の8~9割に何らかの認知症の症状があり、専門家でないボランティアによる地域対応では症状の悪化や事故の保障をどうするのか。高齢者支援のためにも精神科医師の配置等も含め、十分な包括的ケア体制が必要。

**市 サービス低下を招かない体制を構築**  
現サービス利用者等に混乱が生じないよう既存の訪問・通所介護利用者の継続やNPO、ボランティア等様々な担い手活用で、サービスの低下を招かない地域包括ケア体制の構築を検討する。(増田健康福祉部長)

他の質問 消費税率8%への引上げ

説明 \*全日本民医連2013年9~11月の調査結果



市民の会第二

坂本 三郎 議員



情 報 本人通知制度の  
手続き簡素化を

**議員** 登録者数を増やすために登録の簡素化や有効期間の延長、また、交付請求者の名前、住所、目的などを開示請求で明らかにすることなど、現在の要綱から条例制定にすべきと考える。

**市 広報、期間見直しを検討、法整備は要望中**  
手続の簡素化や登録件数の維持のため、登録内容の変更、廃止等を年1回程度、市広報紙でお知らせすることや、有効期間の見直しも、あわせて検討したい。条例制定については、将来的に国の法整備が進められるよう手だてを講じることが肝要であり、兵庫県も国に要望している。県下各市町からも関係機関を通じて要望しているところである。(佐々木まちづくり部長)



障がい 障害者差別禁止条例の制定を

**議員** 市は、これまでも障害のある人もない人も安心して安全に暮らせるまちづくりを進めてきたが、市民の障害に対する理解不足や社会に残るさまざまな障壁により、差別や偏見は依然としてなくなっておらず、障害のある人は生活のしづらさや不安を抱えている。障害者差別解消法制定を受け、障害者差別禁止条例の制定に向けての検討が求められる。

**市 実効性を確保するべく前向きに検討**  
ソフト的面だけでなく、ハード面の整備も伴うものであるため、その実効性が確実に担保できるものでなければならない。今後示される国や県からのガイドライン等を十分前向きに検討しながら条例制定を進めていきたい。(市長)

医 療 リハビリテーション病院の誘致を

**議員** 脳梗塞等の脳疾患患者は、回復期のリハビリが三田市内では受けられず、ご家族共々大変なご苦勞をされている。昨年6月の定例会で市長は、リハビリ病院を早く市内に設置したいと答弁された。阪神北圏民局の政策懇話会などでも強く要望している病床確保について、現状と今後の考え方を伺う。

**市 市への設置に向け努力する**  
先日阪神北圏域で、病床枠について3月末に公募するという一定の方向が出されたが、あくまでも阪神北圏域全体の枠に対する公募であり、三田市へのリハビリ病院設置についてはまだまだクリアしなければならない要件がある。今後とも引き続き設置に向けて努力してまいりたい。(市長)

他の質問 市女性職員の管理職登用、市内の土木・建築業者の現状と公共工事のあり方

説明 \*本人通知制度：住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を本人の代理人や第三者に交付した場合に、事前に登録をされている方に対して、証明書を交付した事実をお知らせする制度。  
\*阪神北圏域：(兵庫県阪神北保健医療圏)県が医療体制の整備に取り組むため定めた圏域。伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町で構成されている。



# DIGEST

## 平成26年 3月定例会の結果

議員数=22名 表決参加議員数=20名 ※議長は表決には加わりません。1名が体調不良により欠席  
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

<2月21日～3月25日/会期33日間> 3月定例会には市長提出議案41件が提出されました。請願1件、陳情3件についても審議しました。(陳情は採択しません)

### 議案名 | 議案第7号 平成26年度三田市一般会計予算

平成26年度三田市一般会計予算の総額を歳入歳出それぞれ405億8千300万円と定めようとするもの

賛成 可決に 反対

【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中 【市民の会第一】西上、関口、家代岡 【新政みらい】佐貫、肥後、厚地 【市民の会第二】榎田、坂本 【公明党】大西、松岡、平野 【無党派】北本

【日本共産党】長尾、長谷川、中田

**議案第1号賛成討論：**対前年比10.5%の伸びとなった来年度予算は、子育て支援や都市基盤整備、教育の充実、市民の健康づくりなど積極的な予算として評価できる。図書館への指定管理者制度の導入については、数年前から議会で議論がなされており、さらなる市民サービスの向上を目指すものである。解放学級については、当局が早期に改善に取り組まれるよう強く要望する。  
(新政みらい 佐貫尚子)

**議案第1号反対討論：**公務員による直営の図書館サービスが外部から高い評価を受けているにもかかわらず、拙速に指定管理者制度の導入を進めてきた。司書の人数減少や指定管理者による図書類の直接納入は地元業者の育成という市の方針に逆行している。すべての子どもたちが「差別をしない」教育を行うことこそ必要であり、特定の地域に限定した解放学級はやめるべきである。  
(日本共産党 長尾明憲)



### 議案名 | 議案第27号 三田市老人等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

兵庫県の第3次行革プランによる老人医療費助成事業及び母子家庭等医療費給付事業の制度改正に伴い、所要の規定の整備を行う必要が生じたため、当該条例の一部を改正しようとするもの。

賛成 可決に 反対

【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中 【市民の会第一】西上、関口、家代岡 【新政みらい】佐貫、肥後、厚地 【市民の会第二】榎田、坂本 【公明党】大西、松岡、平野 【無党派】北本

【日本共産党】長尾、長谷川、中田

**議案第27号賛成討論：**県の第3次行革による老人医療費助成事業の改正は、現在の対象者が70歳になるまで負担割合が継続されるなど一定の配慮がなされた。母子家庭等医療費助成事業については、児童扶養手当の一部支給の所得制限基準が維持され、経済的に厳しい母子家庭等が心安く医療サービスを受けることができるように市単独事業を新たに実施されたことは高く評価できる。  
(新政みらい 佐貫尚子)

**議案第27号反対討論：**老人医療費助成事業の医療費の窓口負担増や外来の負担限度額引き上げは県の第3次行革の改悪によるものである。特に低所得の世帯は病気になっても医者にかかれぬなど受診抑制や重症化にもつながりかねない。母子家庭等医療費助成事業については、来年度から市の単独事業となり、支援が維持されることは評価しているが、高齢者の低所得世帯にも同様に配慮すべきである。  
(日本共産党 長尾明憲)



### 議案名 | 請願第7号 「秘密保護法」の廃止を求め、国への意見書提出を求める請願

国の特定秘密保護法の制定は市民の知る権利、表現の自由等を侵害し、民主主義に反するものであるとし、廃止を訴える意見書を国に提出するよう求める請願

賛成 可決に 反対

【市民の会第二】榎田、坂本 【日本共産党】長尾、長谷川、中田

【草莽の会】笠谷、森本、福田、今北、前中 【市民の会第一】西上、関口、家代岡 【新政みらい】佐貫、肥後、厚地 【公明党】大西、松岡、平野 【無党派】北本

**請願第7号賛成討論：**内閣総理大臣だけでなく消費者庁長官など行政機関の長が秘密を指定。指定が適切であるかのチェックは保全監視委員会等3つの機関がするが、その指揮監督を内閣総理大臣行うため、身内がチェックすることになる。

その為特定秘密の指定が恣意的に行われる恐れがある。「知る権利」を担保する仕組みがなく、TPP交渉や原発放射能情報も秘密の対象となる。

国会審議は公開が原則だが、この法は国会の監視と調査権を否定し、憲法の国政調査権を侵害している。

秘密を扱う人物が身辺調査、適正評価され、政治的な主義主張に係わる事項は公務員の他、家族・知人を含め調査・監視され、プライバシー権や思想・信条の自由が侵害される恐れがある。

この法では処罰基準が曖昧なため、突然犯罪者にさせられ、「この情報は秘密だ」と知らなかったとしても厳罰で処罰される等、国民の「知る権利」が委縮する。  
(日本共産党 長谷川美樹)

**請願第7号反対討論：**安全保障に関する管理体制などの強化は喫緊の課題であり、各国と情報交換の前提に必要な秘密保全の仕組みなどを定めたのが、特定秘密保護法である。請願では、市民の知る権利、取材・報道の自由、表現の自由等を侵害し、憲法と国際人権規約に違反する法律としているが、国会議員にも明確な守秘義務と罰則が科せられる法律であり、むしろ秘密は限定され、透明性が向上する。

取材、報道の自由についても、違法行為を侵さない限り処罰の対象とならず、極めて例外的な場合を除き、特定秘密を取り扱う公務員等以外の一般国民が処罰の対象となることはない。

世論を無視し、民主的手続きを踏みにじて「成立」させられたという請願趣旨についても、正当な手続きを経て可決・成立された。慎重審議を求める世論が多かったが、法案の趣旨と中身が正しく伝わっていなかったことが主な要因と考えられる。  
(草莽の会 森本政直)



### 全議員が賛成した議案(可決、同意)

予算 平成25年度三田市一般会計補正予算(第5号) など予算案件15件

条例 三田市公益目的通報者保護条例の一部を改正する条例の制定について など条例案件16件

その他 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について などその他案件6件、人事案件2件

議案内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。



# 三田牛を育て守る人 X 市議会



三田と言えば?…「三田八景」「三田米」「キッピー、ハッピー」など、いろいろありますが「三田牛(肉)」と答える人も多いのではないのでしょうか。

テレビ番組でも度々紹介され、その美味しさには定評がありながら、知名度は、あと一歩というのがくやしところ。今回はその三田牛の知名度アップと流通の拡充に取り組む、三田肉流通振興協議会の皆さんに、広報委員会全員でお話をお聴きしました。

## —— 三田肉流通振興協議会について教えてください。

石田会長: 三田肉流通振興協議会は昭和61年から組織化して活動しています。役員10名、理事12名、幹事2名、顧問2名、それと市長に名誉会長になっていただいています。また飲食店の会員さんが13店舗、販売店が28店舗、家畜商の方が4名と生産者が53名で組織しています。25年度はPR活動として、農業まつりや、味覚まつり、三田バルに参加させていただきました。26年度は他の会員も一緒にまわって市内の方にもっと協議会の活動を知ってもらいたいと考えています。



## —— 三田肉の魅力とは?

廣岡副会長: 三田牛は、兵庫県内産の但馬牛を素牛とし、三田盆地特有の季節、朝夕の寒暖の差の激しい過酷な気候風土の中、力強い山々に濾過された上質の水を飲み、生産者が一日とて休むことなく真心を込めて育て上げた雌牛は、常温に触れればとろける独特の脂質と、のど越しの良い肉質と味わいを生み出します。よくどのようなPRをすべきか、など問われますが、例えば市長が三田肉を召し上がって「世界一美味しい」と言われるのを市民が聞いたら、そういう雰囲気になるでしょう。PRとはそういうものだと思います。私は天体一だと思っていますが(笑)。ときどき子どもさんが「三田肉について教えてください」と言って訪ねて来られますが、まずお肉を食べていただきます。三田肉の美味しさは食べてもらえばわかります。多くの人に、三田牛の価値を知ってもらい、しかるべき価格で流通させていくことが、生産者の生産意欲につながり、三田牛の知名度アップと流通促進が図れると考えています。



石田会長: 三田市の自然環境や肥育方法など他の牛と違うところを理解していただくと、美味しさの理由がわかっただけだと思います。

## —— これからの展望は?

廣岡副会長: まず生産振興をする上での販路の拡



三田肉流通振興協議会副会長  
ひろおか せいどう  
廣岡 誠道さん



三田肉流通振興協議会会長  
いしだ かずお  
石田 操雄さん



三田肉流通振興協議会副会長  
みずはた すずむ  
溝畑 進さん

# 「三田牛は天体一」

大、多角化が必須です。ですから、三田の生産者の肥育する牛の輸出等も視野に、生産から流通までを安定させ、三田牛の価値と生産者のご苦勞と価格の整合性をとって行くことが生産者の振興に繋がり、若い後継者に生産業が生業として成り立つということをアピールできるのではないかと考え取り組んでいます。

溝畑副会長: 生産者の立場から言わせていただくと、後継者問題は深刻です。仔牛の購入額は40~60万円、エサ代が30~40万円かかります。本来ならこの経費だけで一頭あたり70~100万円となるのですが、実際に売れる価格と比較したら厳しい現状で、辞めていく農家もあります。市のイベントなどでもっとPRして市民の方に三田肉の魅力を知ってほしいです。

## —— 市内の学校給食でも食べられていますね。

溝畑副会長: もっと回数を増やして、食べて欲しいんですが、やはり価格の面でむずかしいようです。食べさせていただいたこともありますが、本当に美味しいですよ。

—— 年間の頭数が500頭というのは少ないのかなと思いますか?

溝畑副会長: 以前、市内に200頭規模の牧場をという話を持ち上がったことがありました。ぜひ市とJAの支援が必要な時ですので協力お願いします。



石田会長: 市内の生産者は一生懸命、思いを込めて牛を育てています。このことを皆さんにご理解いただきたいですし、私たちもPRをがんばって続けていきますのでよろしくをお願いします。

<定義> 但馬牛の子牛を、三田肉流通振興協議会が指定した生産農家で25ヶ月以上肥育し、三田食肉センターで解体処理した月齢30ヶ月以上の牛を「三田牛」と定義しています。

<市内の生産者数> 38戸

<年間の出荷頭数> 約500頭

<市の取り組み> 「家畜共進活動運営費」、「三田牛出荷奨励事業費」約1100万円を26年度予算に計上し、畜産農家への支援や、「三田肉・三田牛」のブランド力アップと流通安定化に取り組んでいます。

三田肉流通振興協議会

検索



三田肉はサシ(脂)がすぐに溶けて消えるほど上質。



# 全国から三田市に

三田市議会議員は、全国各地の先進都市を行政視察し、三田市政に生かすため、日々調査・研究を続けています。

そして他都市の議会からも、多くの議員が三田市の政策、事業を視察に来られています。

## 直近の視察をご紹介します



4月16日（水）群馬県の渋川市議会建設水道常任委員会の皆さんが視察に来られました。



三田市都市整備部職員が「市街地再開発事業」について説明を行いました。

## 昨年度視察に来ていただいたのは…

実施日	議会名	委員会または会派名	人数	視察内容
2013年 4月23日	埼玉県坂戸市議会	緑政会	2	赤ちゃんの駅
5月22日	茨城県高萩市議会	総務建設経済委員会	8	都市計画、ツーリズム
5月28日	香川県三豊市議会	広報委員会	8	さんだ市議会だより「つなぐ」
6月26日	富山県射水市議会	議会運営委員会	11	議会改革の取り組み、さんだ市議会だより「つなぐ」
7月30日	京都府木津川市議会	さくら会	6	議員定数削減の取り組み
7月31日	埼玉県入間市議会	都市経済常任委員会	12	三田市と神戸市との間の連絡管の整備及び運用に関する協定
8月 1日	埼玉県越谷市議会	新政クラブ	9	新庁舎建設
8月 6日	滋賀県野洲市議会	総務常任委員会	6	駅前再開発に伴うまちづくり
10月 7日	香川県丸亀市議会	市庁舎整備等特別委員会	8	市庁舎の整備
10月 8日	福岡県古賀市議会	総務常任委員会	7	まちづくり基本条例
10月31日	香川県丸亀市議会	市民クラブ	1	地域担当職員制度
11月 1日	静岡県磐田市議会	新磐田	7	ITC教育
11月13日	広島県府中市議会	平成クラブ、公明党	14	中心市街地活性化の取り組み
11月15日	福岡県久留米市議会	議会広報委員会	7	さんだ市議会だより「つなぐ」
11月19日	栃木県鹿沼市議会	総務常任委員会	7	新庁舎建設
2014年 1月28日	長崎県大村市議会	議会運営委員会	11	議会基本条例と同条例制定後の運用状況
2月 5日	静岡県三島市議会	緑水会	4	多世代交流館（ふらっと）と子育て支援
2月 7日	山梨県甲府市議会	議会の定数及び報酬等に関する議員研究会	20	議会改革

聴かせてくださいみなさんの声

# 議会報告会を開催

昨年度に引く続き、市民との意見交換を目的とした報告会を行います。

26年度予算について議会が審議した内容を報告した後、参加者との意見交換もありますので、ぜひ会場にお越しください。



開始日時	会場
5月10日(土) 午後2時～	フラワータウン市民センター／2階 視聴覚室
5月14日(水) 午後7時～	藍市民センター／2階 視聴覚室
5月17日(土) 午後7時～	広野市民センター／1階 大会議室

※時間はいずれも90分ほどを予定しています。  
※受付は開始時刻の30分前からです。  
※お住まいの地区に関わらず、どの会場にもご参加いただけます。

各日、ユーチューブでライブ映像を配信します。

三田市ホームページ → 三田市議会 → お知らせ クリック または 三田市議会 ユーチューブ 検索

第1回神戸三田都市行政協議会  
(昭和38年開催)

### 三田市が神戸市に?

市民が望む学校校舎の改築や、道路整備を実施するには、市政施行直後の三田市は財政基盤が貧弱で、ままならない状況でした。そこで当時の西藤五郎市長は「将来は神戸と合併したい」との悲願を語りました。

昭和36年5月には市議会の議決をもって、市長と市議会議長連盟による（神戸市との）合併請願書を神戸市会に提出し、翌年10月の神戸市会で満場一致で採択されました。翌38年8月には神戸・三田都市行政協議会が発足するなど合併の機運は一気に高まりを見せましたが、その後は合併を望まない県の意向や一部の反対市民の動きによりブレーキがかかり進展しない時期が続きます。当時の全議員が合併促進委員となり、各区を巡回して合併についての地区懇談会を開くなどの取り組みも行いましたが、合併が実現することはなく、三田市はニュータウン開発など独自の発展を遂げ現在に至ります。

## 6月定例会の予定

5/26(月)	第326回定例会告示 10:30～ 議会運営委員会
29(木)	請願・陳情
6/ 2(月)	10:00 本会議(第1日) 市長提案理由説明 予算決算常任委員会
4(水)	10:00 企画総務常任委員会 予算決算常任委員会(企画総務分科会)
5(木)	10:00 福祉文教常任委員会 予算決算常任委員会(福祉文教分科会)
6(金)	10:00 まちづくり常任委員会 予算決算常任委員会(まちづくり分科会)
9(月)	10:00 予算決算常任委員会(全体会：表決のみ)
11(水)	10:00 議会運営委員会
17(火)	10:00 本会議(第2日) 一般質問
18(水)	10:00 本会議(第3日) 一般質問
19(木)	10:00 本会議(第4日) 一般質問(予備日)
24(火)	10:00 本会議(第5日) 表決

※上記予定は、変更する場合があります。最新の情報はホームページでご確認ください。本会議は市役所本庁舎2階本会議場で、議会運営委員会、常任委員会は2階議会会議室で開催します。